

外国人留学生との交流による多文化理解体験



実施
学校名 **台東区立柏葉中学校**

日時 **令和6年10月4日（金）**

場所 **教室**

プログラム概要

- ・生徒5～6名のグループに留学生が1名が加わり、英語だけのコミュニケーションを実践しました。
- ・クイズ形式のアクティビティなども取り入れ、気軽に英語を話しやすい雰囲気の中、コミュニケーションを取り合いました。
- ・留学生が育ったコミュニティについて直接話を聞くことで、世界の文化や価値観をより身近に感じることができました。

体験風景

1 イントロダクション



ファシリテーターによる挨拶や心構えなどの説明が、全て英語で行われました。
生徒は、21か国から来日した29名の留学生と一緒に、英語によるコミュニケーションを実践しました。

2 アイスブレイク



カードに書かれた英単語を、日本語を使わずに、英語やジェスチャーで説明するゲームを行いました。
初めは戸惑っている生徒も見られましたが、英会話やジェスチャーでの表現に積極的に挑戦していました。

3 留学生の母国紹介



留学生が母国の習慣や食べ物、文化などについてクイズ形式で紹介しました。
また、生徒は、留学生の子供の頃の話や、来日後の体験談などを、熱心にメモを取りながら聞いていました。

4 発表



留学生からアドバイスを受けながら、グループごとに学んだ外国の文化や習慣などについて英語で発表しました。

参加した生徒の声・反応

- ・外国の方と話す機会がないので、とても新鮮でした。普段より楽しく英語を勉強できました。
- ・全て英語で会話することの難しさを知りました。もっと英単語を覚えようと思いました。
- ・英語がうまく話せず、ジェスチャーでの交流が主になってしまったので、英語をがんばって勉強したいという目標ができました。